

墨田区のお知らせ

No.2029

2022年
(令和4年)

3/21

毎月1日・11日・21日発行

◆2面以降の主な内容

2・3面・・・新型コロナウイルス感染症の関連情報等

3・4面・・・講座・教室・催し・募集

ひと、つながる。
墨田区SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

墨田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 ☎130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<https://www.city.sumida.lg.jp/>

指揮者 佐渡 裕 すみだ音楽大使 就任

まちの人たちと触れ合い
すみだを知り
ともに音楽を楽しみたい



今年、すみだトリフォニーホールは開館25周年、同ホールを活動の本拠地とする新日本フィルハーモニー交響楽団(以下、新日本フィル)は創立50周年を迎えます。そんな節目の年に、世界的に活躍する指揮者で、来年から新日本フィルの音楽監督となる佐渡 裕氏がすみだ音楽大使に就任します。

今号では、4月に就任を控えた佐渡氏からのメッセージなどをご紹介します。

[問合せ]文化芸術振興課文化芸術担当 ☎5608-6212

佐渡 裕(さど ゆたか) 昭和36年(1961年)京都府生まれ。平成元年(1989年)プザンソン国際指揮者コンクールで優勝のほか多数受賞。トーンキュンストラ管弦楽団音楽監督、兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラ首席指揮者。令和4年4月に新日本フィルのミュージック・アドバイザー、5年4月に第5代音楽監督に就任。

すみだ音楽大使の就任に寄せて 佐渡氏からのメッセージ

私がプロの指揮者として初めて国内で指揮をしたのが、墨田区とフランチャイズ提携を結ぶ新日本フィル。あれから約30年、この度、すみだ音楽大使に就任することになりました。思い出が詰まった新日本フィルの音楽をすみだトリフォニーホールで、皆さんに楽しんでいただきたいと思います。

私の夢は、すみだトリフォニーホールが区民の皆さんの誇りとなることです。また、私自身もすみだのまちのことをよく知りたいと思っています。私の全ての原動力は「人が好き」ということ。学校や施設へ赴きたい、商店街を歩きたい、お祭りに参加したい。まちの人たちと触れ合い、すみだを知り、ともに音楽を楽しみたいと思っています。そして、皆さんにオーケストラをより身近に感じていただけるよう、小・中学校へのアウトリーチや、すみだトリフォニーホールでの記念公演など、すみだ音楽大使として様々な企画に携わっていきます。

おすすめの公演

新日本フィル 定期演奏会 トリフォニーホール・シリーズ

佐渡氏がプザンソン国際指揮者コンクール優勝後の凱旋公演で、新日本フィルと共演した当時のプログラムを再現します。

[とき]5月21日(土)午後2時開演 [ところ]すみだトリフォニーホール(錦糸1-2-3) [曲目]バーンスタイン「前奏曲、フーガとリフス」、ベートーヴェン「交響曲第7番」ほか [費用] ▶S席=8000円 ▶A席=6500円 ▶B席=5000円 ▶C席=4000円 [申込み]事前に新日本フィル・チケットボックス ☎5610-3815へ *受け付けは月曜日～金曜日の午前10時～午後6時、土曜日午前10時～午後3時(祝日を除く)

すみだトリフォニーホールで開催する公演の一部は、本紙の毎月11日号の「は～もに～」でもお知らせしています。

2面

新型コロナウイルス
感染症の関連情報

電話相談窓口、新型コロナウイルスワクチン予防接種済証、新型コロナウイルス感染症緊急対策資金、住宅修築資金融資あっせん、各傷病手当金の支給